

平成28年度 環境測定分析士等資格認定試験受験の手引き

環境測定分析士2級

受験申込受付期間

平成28年7月1日（金）～ 平成28年8月26日（金）

一次試験（筆記・実技試験）

筆記試験

平成28年10月16日（日） 14:00～16:00

筆記試験会場（全国7会場）

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

実技試験報告締切

第1・2・3分野 平成28年11月4日（金）

第4分野 平成28年11月15日（火）

二次試験（電話ヒヤリング試験）

電話ヒヤリング試験 平成29年1月22日（日）



一般社団法人 日本環境測定分析協会

平成28年6月30日

目 次

1. 環境測定分析士等資格認定制度について	1
2. 認定資格の内容	1
3. 環境測定分析士2級試験の受験資格	2
4. 環境測定分析士2級試験の分野	2
5. 試験スケジュール	2
6. 受験申込み受付期間及び送付先	3
7. 試験方法等	3
8. 資格付与基準	4
9. 筆記試験の日時・会場	4
10. 実技試験の日時・会場	4
11. 電話ヒヤリング試験の日時・会場	5
12. 受験申込みの手続き	5
13. 受験申込み書類の記入方法	6
14. 受験申込書類提出の際の注意事項	7
15. 受験票の送付	7
16. 筆記試験当日の注意事項	8
17. 実技試験用試料の配付	8
18. 電話ヒヤリング試験当日の注意事項	8
19. 合否の通知	8
20. 合格証書の送付	9
21. 登録について	9
22. 受験者特典について	9
23. 参考書について	9
24. その他	9

— 添付資料 —

環境測定分析士2級試験の分野

— 様式 —

環境測定分析士2級試験 受験申込書（様式1）

環境測定分析士2級試験 実務経験証明書（様式2）

1. 環境測定分析士等資格認定制度について

21世紀を迎え、環境問題は、地球規模においても国内的にも大きな問題となっており、持続可能な社会の形成や環境に関する安全・安心の確保を目指して、社会的及び技術的に様々な検討が行われています。このような中で、環境測定分析の品質を確保し、環境の状況を的確に把握することは、ますます重要となってきています。

(一社)日本環境測定分析協会は、環境測定分析事業者で構成される一般社団法人で、設立以来40年にわたり、研修や技能試験を通じて環境測定分析に携わる者の資質や技術向上に努めてきました。しかし、近年、CSR(企業の社会的責任)への要請が高まっていることから、より積極的に、環境測定分析に携わる者の能力を評価し、社会に提示する仕組みを構築することが求められるようになってきております。

このため、(一社)日本環境測定分析協会は、平成18年度に、環境測定分析に関する知識・技能の向上を図り、環境測定分析に係る社会的な信頼性を確保することを目的とする自主的な制度として、環境測定分析士等資格認定制度を構築しました。本資格認定制度は、環境測定分析に関わる方々を広く対象にした制度でありますので、環境測定分析に携わる多くの方々にチャレンジしていただくことを願っています。

○「環境測定分析士等」とは「環境測定分析士」と「環境騒音・振動測定士」の2つに分類され、次のとおり区分されます。

- ①「環境測定分析士1級」(以下「1級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する高度な専門的知識、技能及び指導能力を有していると認定された方をいう。
- ②「環境測定分析士2級」(以下「2級」という)は、「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」別表1に定める分野毎に、環境測定分析に関する専門的知識及び技能を有していると認定された方をいう。
- ③「環境測定分析士3級」(以下「3級」という)は、環境測定分析に関する基礎的知識を有していると認定された方をいう。
- ④「環境騒音・振動測定士上級」(以下「上級」という)は、環境騒音・振動測定に関する専門的知識及び技能を有していると認定された方をいう。
- ⑤「環境騒音・振動測定士初級」(以下「初級」という)は、環境騒音・振動測定に関する基礎的知識を有していると認定された方をいう。

2. 認定資格の内容

環境測定分析士2級試験に合格した方には、試験の分野ごとに合格証書を送付する。試験に合格した方が環境測定分析士2級となるには、(一社)日本環境測定分析協会(以下「日環協」という)の登録を受けなければならない。

3. 環境測定分析士 2 級試験の受験資格

- ① 環境測定分析業務の実務経験が通算して 3 年以上並びに環境測定分析士 3 級試験に合格し認定証をお持ちの方。
- ② 環境測定分析士 2 級試験のみなし規定について(みなし規定)
実務経験 3 年以上かつ、下記のいずれかの有資格者については、環境測定分析士 3 級試験の認定証の送付を受けていなくても、環境測定分析士 2 級試験を受験できるものとします。
 - (1) 技術士(環境部門) 登録者
 - (2) 環境計量士(濃度関係) 登録者
 - (3) 第 1 種作業環境測定士
鉱物性粉じん、特定化学物質、金属類、有機溶剤のうち、2 種類以上の登録者

4. 環境測定分析士 2 級試験の分野

- 第 1 分野(一般項目)、第 2 分野(金属類)、第 3 分野(有機物類)、第 4 分野(極微量有機物類)の 4 分野とします。
- ・各分野の対象物質(項目)、前処理、測定装置については、「受験の手引き」一添付資料一 環境測定分析士 2 級試験の分野を参照してください。
 - ・環境測定分析士 2 級試験の分野は 4 分野とするが、各分野の受験については、1 回の受験では 1 分野しか受験できないものとします。

5. 試験スケジュール

平成 28 年 7 月 1 日(月)	「受験の手引き」日環協ホームページに掲載 受験申込受付開始
↓	
8 月 26 日(金)	受験申込受付終了(当日消印有効)
↓	
9 月下旬	受験票発送
↓	
10 月 16 日(日)	一次試験(筆記試験実施・実技試験試料配付)
↓	
11 月 4 日(金)	第 1・2・3 分野実技試験報告締切
11 月 15 日(火)	第 4 分野実技試験報告締切
↓	
12 月中旬	一次試験(筆記試験及び実技試験)合格発表 (一次試験合格者には二次試験受験票を送付します)
↓	
平成 29 年 1 月 22 日(日)	二次試験(電話ヒヤリング試験)実施
↓	
3 月上旬	二次試験合格発表(環境測定分析士 2 級合格発表) 合格証書の送付

6. 受験申込み受付期間及び送付先

① 受付期間

平成28年7月1日(金)～8月26日(金)まで

(申込書類の送付は、郵便「**特定記録**」または「**簡易書留**」等※とし8月26日(金)の消印まで有効とします。また、受験票を受け取るまでは問い合わせ番号等伝票の控えを保管してください。)

※ 追跡可能な方法でお送りください。

② 送付先

一般社団法人 日本環境測定分析協会「環境測定分析士資格認定試験」事務局

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2丁目3番4号

TEL (03)3878-2811

FAX (03)3878-2639

③ 受験申込書、実務経験証明書の用紙

様式1「2級試験受験申込書」、様式2「2級試験実務経験証明書」については、「受験の手引き」に添付された用紙を使用してください。

提出された受験申込書に不備がある場合は、書類を返却させていただきます。
再提出する場合でも締切は平成28年8月26日(当日消印有効)ですので、早めに提出してください。

7. 試験方法等

① 筆記試験

試験の科目	試験内容	出題形式
共通問題	環境汚染物質の分析、測定技術全般に関する知識、 環境関連法規に関する知識	四択式
分野別問題	各分野の環境汚染物質の分析、測定技術に関する 知識	記述式

② 実技試験

(1) 受験者は筆記試験の開始前に、実技試験試料を受領してください。

(2) 受験者は実技試験試料を持ち帰り、各事業所(各試験所)において自ら分析してください。

第1分野(一般項目)・・・陰イオン分析、富栄養化成分分析、生活環境項目試験、その他

第2分野(金属類)・・・金属分析、その他

第3分野(有機物類)・・・絶縁油中PCB分析、農薬分析、その他

第4分野(極微量有機物類)・・・ダイオキシン類分析、その他

※ 上記を参考とし、基本的には平成27年度2級実技試験試料と同様な試料を計画しています。

※ 第3分野(有機物類)は、絶縁油中PCB分析試料または農薬分析試料のいずれか配布しますので、2級試験受験申込書⑤実技試験場所の下欄に記載してください(PCB・農薬のどちらかを選択して○で囲んでください)。

(3) 受験者は実技試験試料に添付されている「分析結果報告書」に分析結果を、また「実技試験実施報告書」に必要事項を記載して、日環協「資格認定試験事務局」に提出してください。

- (4) 実技試験については、必ず自分自身で分析してください。共同で分析したり、他人の分析結果を報告した場合には不合格となります。ただし、第4分野のダイオキシン類分析の受験者で、主に前処理もしくは機器分析を担当している場合は、自分の担当ではない工程について、他の人に助言を求めることができます。どのような助言を受けたかをヒヤリング試験の時に申し述べてください。

③ 電話ヒヤリング試験の方法

- (1) 日環協本部より、試験官から受験者各自への電話によるヒヤリング(質疑応答)とします。
- (2) 試験官は2名1組とします。
- (3) 電話ヒヤリング時間は、原則として約15分間、最大20分間以内とします。
- (4) 電話ヒヤリングを受けるときは、実技試験の結果報告の際に事務局に送付した「分析結果報告書」及び「実技試験実施報告書」を必ず手元にご準備ください。
- (5) 電話番号を間違えるとヒヤリングができませんので、受験申込書の電話番号は、絶対に間違えないでください。また、電話番号が変更になった場合は、すみやかに日環協「資格認定試験事務局」までご連絡ください。

8. 資格付与基準

環境測定分析士2級試験については、環境汚染物質の分析・測定技術に関する専門的知識、関連法規に関する知識及び適正な分析結果を報告できる技術を有していると認定した方に資格を付与します。

9. 筆記試験の日時・会場

① 筆記試験日時

平成28年10月16日(日) 13:45～16:00

- ・ 受付時間 13:10～
- ・ 試験の注意事項説明 13:45～14:00

※試験開始前に実技試験用試料の確認と試験に関する注意事項の説明を行いますので、13:45には着席してください。

- ・ 試験時間 14:00～16:00

② 筆記試験会場(全国7会場)

札幌会場、仙台会場、東京会場、名古屋会場、大阪会場、広島会場、福岡会場
(受験票を送付する際に試験会場の所在地、名称等をお知らせします)

10. 実技試験の日時・会場

① 実技試験日時

- (1) 試料受領後、約20日間以内に分析・報告してください。
- (2) 分析結果については、実技試験試料に同封されている分析結果報告書に分析値を記入し、上司の証明を受けて(上司の署名捺印要)日環協「資格認定試験事務局」に送付してください。

② 実技試験会場

受験者の所属する事業所(試験所)で行ってください。

③ 実技試験報告の締切

平成28年11月4日(金) (第4分野は11月15日(火))までに、日環協「資格認定試験事務局」に提出してください。

11. 電話ヒヤリング試験の日時・会場

電話ヒヤリング試験の日時・会場の概略は以下の通りです。詳細については、一次試験合格者に通知するとともに、日環協ホームページ(<https://www.jemca.or.jp>)に掲示します。

- ① 日時 平成29年1月22日(日) 10:00～17:00の指定する時間
- ② 電話ヒヤリング試験希望場所
 - ・各自の指定する電話番号の場所(固定電話・携帯電話)を会場とします。
 - ・日環協本部から試験官が、受験者の指定する電話番号に電話しヒヤリングします。
 - ・受験申込書に各自の指定する電話番号を確実に記入してください。

12. 受験申込みの手続き

- ① 受験申込関係書類
 - (1) 受験申込書は、「受験の手引き」添付の様式を使用してください。
 - (2) 受験申込書に記入洩れや誤記入がある場合、又は必要な書類が添付されていない場合は受理できませんのでよく確認して提出してください。
 - (3) 受験申込書は、「特定記録」または「簡易書留」等で送付してください。
 - (4) 受験申込み時に提出する書類

必要書類	備考
①受験申込書(様式1)	所定の用紙に記入してください。
②写真票(様式1貼付)	裏面に氏名・フリガナを記載し、糊付けのこと。
③受験資格証明 受験申込書に添付するもの	次のうちいずれかの写しを添付してください。 (1)3級試験認定証 (2)技術士(環境部門)登録証 (3)環境計量士(濃度関係)登録証 (4)第1種作業環境測定士の2種類以上が登録された登録証
④実務経験証明書(様式2)	所定の証明を受けてください。
⑤受験料振替払込受領証等の写し	郵便局に振り込んだ際の証明書の写しを貼付してください。

- ② 受験料及び振込方法
 - (1) 受験料 15,000円
 - (2) 郵便局備え付けの「払込取扱票」により振り込んでください(振込手数料は受験者負担になります)。
 - (3) 「振替払込請求書兼受領証」又は「ご利用明細票(振替受付表)」(以下、「振替払込請求書兼受領証」等)の写しを、受験申込書に貼付してください。

振込先 : ゆうちょ銀行(郵便局)
口座記号番号 : 00150-9-98103
加入者名(口座名義) : 一般社団法人 日本環境測定分析協会
金額 : 15,000円
ご依頼人 : 氏名、住所
通信欄(備考) : 2級試験受験料 (必ず明記してください)

※ 振込後の受験料は、理由の如何を問わず払い戻しいたしませんのでご注意ください。

③ 受験申込み時の注意

眼・耳・肢体等の不自由な方は、お申込みの前に環境測定分析士資格認定試験事務局へお問い合わせ下さい。状況によっては対応できかねる場合もございますので何卒ご了承ください。

13. 受験申込み書類の記入方法

受験申込み書類は、黒ボールペンを使用し、楷書で記入してください。
パソコンで入力したものを印刷しても構いません。

※印の欄は記入しないでください。書き損じた場合は、二重線を引いて訂正してください。

① 2級試験受験申込書(様式1)

(1) 氏名

氏名とフリガナを、楷書で記入してください。

(2) 生年月日

生年月日を記入してください。

(3) 分野(試験区分)

環境測定分析士2級4分野のうち受験する分野に“○”をつけてください。

受験する分野を絶対に間違えないでください。

(4) 筆記試験受験希望会場

筆記試験は、全国7会場で実施しますので、筆記試験希望会場を必ず記入してください(受験申込書④項)。ただし、会場の都合で希望に添えない場合があります。

(5) 実技試験会場

実技試験場所は、受験者が所属する各事業所(各試験所)を原則とします。実技試験会場を必ず記入してください(事業所名または試験所名および分析を行う分析室名称)。

(6) 電話ヒヤリング試験希望場所

・各自指定する電話番号の場所(固定電話・携帯電話)を試験会場としますので、その電話番号を記入してください。**絶対に電話番号を間違えないでください。**間違えますと電話が通じず、ヒヤリング試験が受けられません。

・場所および固定電話・携帯電話の種別に“○”をつけてください。

・電話ヒヤリング試験受験票に、ヒヤリング期日、時間、電話の種別、電話番号、電話場所を記入して送付します。

(7) 実務経験年数

実務経験年数を記入してください。

実務経験内容は、「実務経験証明書」(様式2)に記入してください。

(8) 現住所

住所は、マンション・アパート名、棟番号、部屋番号と電話番号も記入してください。住所については、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。また、電話番号は、日中に連絡が取れる電話番号を記入してください。

(9) 勤務先

勤務先の所属は部課名まで記入し、それぞれフリガナをふってください。

(10) 受験資格添付資料

該当する項目に“○”をつけてください。

- (11) 写真貼付欄
 写真はカラー、無背景、半身脱帽で正面を向き受験申込みの6か月以内に撮影したもので、大きさはパスポートサイズ(縦4.5 cm×横3.5 cm)とします。
 裏面に氏名とフリガナを記入して、受験申込書に貼付してください。
- (12) 郵便振替払込受領証等の写し
 郵便局で受験料を振り込んだ際の「振替払込請求書兼受領証」等の写しを、糊で貼付してください。
- ② 2級試験実務経験証明書(様式2)
- (1) 氏名
 氏名とフリガナを、楷書で記入し、捺印してください。
- (2) 現住所
 受験申込書と同じ住所を記入してください。
- (3) 生年月日
 生年月日を記入してください。
- (4) 最終学歴卒業年月
 最終学歴の卒業または修了年月を記入してください。
- (5) 実務経歴
 実務の経歴をできる限りわかりやすく記入してください。
 ※ 実務の経歴について、所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)の署名捺印をもらってください。転職等による過去の実務経験証明については、現在所属する会社・機関の職場の代表者(直接の上司で可)に証明していただくことで構いません。

14. 受験申込書類提出の際の注意事項

- ① 受験申込書類は、A4サイズの封筒を使用して、必ず「簡易書留」又は「特定記録」等で郵送してください。**平成28年8月26日(金)の消印**があるものまで有効です。
- ② 提出された受験申込書類に不備がある場合は返却させていただきますので、十分にご確認のうえ提出してください。

送付前に、もう一度お確かめください。

- 様式1「2級試験受験申込書」に記入もれはありませんか？
- 様式1「2級試験受験申込書」の電話番号は間違いありませんか？
電話番号を間違えると電話ヒヤリング試験ができませんので、ご注意ください。
- 様式1「2級試験受験申込書」に写真および「振替払込請求書兼受領証」等の写しを貼付しましたか？
- 様式2「2級試験実務経験証明書」に記入もれはありませんか？
- 受験資格を証明する資料は添付されていますか？
- 送付の封筒に自分の住所・お名前を書きましたか？

15. 受験票の送付

- ① 受験の申込みをされた方は、平成28年9月下旬に受験票を送付します。
- ② 受験票が**平成28年10月5日(水)までに届かない場合**には、日環協「環境測定分析士資格認定試験事務局」までお問い合わせください。

16. 筆記試験当日の注意事項

- ① 試験当日について
 - ・ 受験票は必ずお持ちください。受験票がない場合は受験できません。
 - ・ 13:45 から試験に関するガイダンスを行います。
 - ・ 試験開始後1時間は退室することができません。また、一度退室したら試験が終了するまで再入室することはできません。
 - ・ 遅刻は原則として認めません。ただし、電車などの遅延によりやむを得ない場合に限り、試験開始後30分間は認めますが、それ以降の入室は認めません。
- ② 試験について
 - ・ 筆記用具(BまたはHB)、消しゴム等を必ずご持参ください。
 - ・ ボールペンを使用すると採点ができなくなりますので、絶対に使用しないでください。
 - ・ 電卓、書籍、資料などを使用することはできません。
 - ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください。
 - ・ 不正行為を行った場合又は試験監督者の指示に従わない場合は、試験途中でも退室していただくことがあります。
- ③ その他
 - ・ 試験会場への交通は、電車、バス等の公共交通機関をご利用ください。
 - ・ 喫煙は、指定された場所以外はすべて禁止します。
 - ・ ゴミが出た場合は、各自でお持ち帰りください。
 - ・ 外部からの電話の取次ぎや、呼び出しは受け付けられませんので、予めご了承ください。

17. 実技試験用試料の配付

筆記試験の当日、試験会場において実技試験試料を受験者に配付いたします。

18. 電話ヒヤリング試験当日の注意事項

- ① 各自の指定する電話番号の場所(固定電話・携帯電話)を会場としますので、申込書に記載した電話に出られるように準備して下さい。
- ② 電話ヒヤリング受験票に、ヒヤリング期日、時間、場所、電話番号等を記入して送付します。受験票の内容に間違いがあった場合は、すみやかに日環協「環境測定分析士資格認定試験事務局」までご連絡ください。
- ③ 電話ヒヤリングを受けるときは、実技試験の結果報告の際に事務局に送付した「分析結果報告書」及び「実技試験実施報告書」を必ず手元にご準備ください。
- ④ 電話ヒヤリングの注意事項については、電話ヒヤリング試験受験票に添付します。

19. 合否の通知

- ① 一次試験(筆記試験及び実技試験)の合格通知
平成28年12月中旬に日環協ホームページに合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には電話ヒヤリング試験受験票を送付します。
- ② 二次試験(電話ヒヤリング試験)の合格通知(環境測定分析士2級合格通知)
平成29年3月上旬に、日環協ホームページに合格者の受験番号を掲示します。

20. 合格証書の送付

- ① 二次試験に合格した方には、平成 29 年 3 月上旬に「環境測定分析士 2 級試験合格証書」を送付します。
- ② 合格証書は分野ごとになります。

21. 登録について

- ① 試験に合格した者が「環境測定分析士 2 級」になるには、試験合格後 3 年以内に日環協に登録する必要があります。
- ② 登録に関する手続き方法については、日環協ホームページ(<https://www.jemca.or.jp>)に掲載してあります。
- ③ 登録申請書を受付後、登録証を送付いたします。

22. 受験者特典について

環境測定分析士 1 級または 2 級試験を受験された方を対象に、日環協が催す下記講習会に「5,000 円割引」で参加することができます。登録後の、更新登録点数の対象になりますので CPD(継続研鑽)にご活用ください。

割引で受講できるのは、受験した年度と翌年度で、計 2 回を限度とします。この割引制度を利用される方は、下記講習会への申し込みの際に、**受験番号**を事務局までご連絡ください。

「受験者対象の割引が受けられる講習会」

- ・環境計量士受験準備講習会
- ・環境計量士受験直前講習会
- ・計量管理講習会
- ・技術士試験受験講習会

23. 参考書について

- ①「**環境測定分析士及び環境騒音・振動測定士資格認定試験に係る模範問題の解答と解説**」
3 級、初級、2 級および 1 級試験の模範問題に関する解答と解説の冊子（平成 23 年 3 月発行）、上級試験の模範問題の解答と解説の冊子（平成 24 年 3 月発行）とで構成しています。
 - ・ 価格 2,000 円（消費税・送料込）上級試験の冊子のみご希望の場合は 1,000 円(消費税・送料込)です。
- ②「**環境測定分析士 1, 2, 3 級及び環境騒音・振動測定士初級資格認定試験問題の解答と解説**」
《第 3 回 平成 20 年度の試験問題》（平成 21 年 4 月発行）
 - ・ 価格 2,000 円（消費税・送料込）
- ③ 注文方法 日環協ホームページから注文用紙をプリントアウトして必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。店頭販売はしていません。
- ④ 支払方法 お申込みいただいた参考書に「払込取扱票」を同封いたしますので、速やかにお支払いください。

24. その他

平成 28 年度は、環境測定分析士 1 級試験を実施いたしません。

環境測定分析士 2級試験の分野(添付資料)

環境測定分析士2級試験の分野について

平成26年6月12日 修正

<ul style="list-style-type: none"> 環境測定分析士2級試験は 第1分野(一般項目) 第2分野(金属類) 第3分野(有機物類) 第4分野(極微量有機物類) の4分野に区分する。 一次試験として、筆記試験及び実技試験を行う。 二次試験として、電話ヒヤリング試験を行う。 			
分野	対象物質(項目)	測定方法(前処理含む)	測定装置
第1分野 (一般項目)	NO ₃ ⁻ , NO ₂ ⁻ , T-N NH ₄ ⁺ , PO ₄ ³⁻ , T-P F ⁻ , Cl ⁻ , Br ⁻ , BrO ₃ ⁻ フェノール類, CN ⁻ , S CrO ₄ ²⁻ COD, BOD, TOC, TOD DO, pH その他(アスベスト類)	蒸留 抽出 発色 検量線の作成 濃度計算	分光光度計 薄層クロマトグラフ 連続流れ分析計 電極(pH, DO) X線回折装置 顕微鏡
第2分野 (金属類)	Cd, Pb, Cu Zn, Fe, Mn Al, Ti, Ni Cr, Ca, Mg, Cr ⁶⁺ Na, K Hg, As, Se, R-Hg Sb, B,	酸分解 マイクロウェーブ分解 水素化物発生 還元気化 アルカリ融解 濃度計算	フレイム原子吸光光度計 フレイムレス原子吸光光度計 ICP発光分光計 ICP質量分析計 還元気化原子吸光光度計 分光光度計
第3分野 (有機物類)	環境基準農薬(4項目) 要監視基準農薬(13項目) ゴルフ場農薬(45項目) 水道法農薬(120項目) 可塑剤 環境ホルモン 揮発性有機化合物(VOC) 悪臭物質, 有機リン 絶縁油中PCB	溶媒抽出 固相抽出 誘導体化処理 クリーンアップ GC/LCカラムの選択 濃度計算	ガスクロマトグラフ 高速液体クロマトグラフ ガスクロマトグラフ/質量分析計 液体クロマトグラフ/質量分析計
第4分野 (極微量有機物類)	ダイオキシン類 POPs条約指定項目(POPs条約追加 指定項目を含む) ※ POPs・・・残留性有機汚染物質	溶媒抽出 固相抽出 クリーンアップ カラムの選択 濃度計算	ガスクロマトグラフ/二重収束型質量 分析計(高分解能) 負化学イオン化検出器付質量分 析計(NCI-MS) 液体クロマトグラフ/質量分析計(タ ンデム型を含む)等

平成 28 年度 2 級試験受験申込書

提出日 平成 年 月 日

① フリガナ	
氏 名	
② 生年月日	昭和・平成 年 月 日生
③ 受験分野	<input type="checkbox"/> 第 1 分野(一般項目) <input type="checkbox"/> 第 2 分野(金属類) <input type="checkbox"/> 第 3 分野(有機物類) <input type="checkbox"/> 第 4 分野(極微量有機物類) <small>いずれかに○印を記入して下さい</small>
④ 筆記試験 受験希望会場	札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡 <small>但し、会場の都合で希望に添えない場合があります</small>
⑤ 実技試験場所	
※ 第 3 分野実技試験料	P C B ・ 農 薬 <small>第 3 分野の受験者はどちらかを○で囲んで下さい</small>
⑥ 電話ヒヤリング 試験	場 所 : 自 宅 ・ 会 社 ・ そ の 他 種 別 : 固 定 ・ 携 帯 電話番号 : — —
⑦ 実務経験年数	年 ◇実務経験内容は別紙、様式 2 にご記入下さい
⑧ フリガナ	
現住所	〒 —
電話番号	— —
⑨ フリガナ	
勤務先 部・課	
フリガナ	
勤務先住所	〒 —
電話番号	— —
⑩ 受験資格 添付資料	<input type="checkbox"/> 3 級試験認定証の写し <small>いずれかに○印を記入して下さい</small> <input type="checkbox"/> 技術士(環境部門)登録証の写し <input type="checkbox"/> 環境計量士(濃度関係)の写し <input type="checkbox"/> 第 1 種作業環境測定士関連登録証の写し

受験番号
※ 記入しないで下さい

⑪ 写真貼付欄
(1) カラー (2) パスポートサイズ (縦 4.5 cm × 横 3.5 cm) (3) 6 か月以内に撮影したもの (4) 無背景・半身・脱帽 (5) 裏面に氏名とフリガナを 記入

⑫ 「振替払込請求書兼受領証」 等の写しを貼付
15,000 円

平成 28 年度 2 級試験実務経験証明書

① フリガナ		受験番号
氏 名	(印)	※ 記入しないで下さい
② 現住所	〒 —	
	TEL — —	
③ 生年月日	昭和・平成 年 月 日生	
④ 最終卒業年月	昭和・平成 年 月 (卒業もしくは修了)	

⑤ 実務経歴						
勤務先 (部まで)	所在地 (市区まで)	役職等	実務経験内容	実務期間	年月数	
				年・月～年・月	年	月

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

住 所

所属する機関

所属の代表者

(直属の上司で可)

(印)